

令和5年度 第3回研修報告

主催：一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三泗支部
日時：令和5年10月19日(木) 13時00分～15時00分
研修方法：ZoomミーティングによるWEB研修
内容：「49歳までの家庭内引きこもりに対する相談事業について」
講師：北勢地域若者サポートステーション 副所長 小林理華様
朝日町役場 保健福祉課 書面にて回答
参加者：参加42名(内非会員1名)

今回の研修は、社会問題となっている8050・7040問題など、引きこもりの方に対する支援について学びました。普段、私たちがご利用者様の家族背景で、度々遭遇するケースです。地域若者サポートステーションへの繋げ方や、就労支援方法など具体的事例と合わせてご講義いただき大変参考になる内容でした。今後、ご利用者様を取り巻く環境は、ますます混迷を極め、私たちケアマネは様々な知識をもつことが求められてくると改めて感じた研修でした。今後の支援に生かしていきたいと思えます。

49歳までの家庭内引きこもりに対する相談事業について

北勢地域若者サポートステーション
副所長 小林理華



皆さんが介護の現場で遭遇したこと



社会問題となっている8050・7040問題

- 親は年金暮らし、子は引きこもり（無就労）
期間が長引けば蓄えは無くなり社会保障もない。



未然に防止できないか？

20代・30代・40代の引きこもりからの脱出
支援機関の存在を知ることがきっかけになる。
事例・親に連れられて。HPを見て。

知らないことが、問題である。今動けなくても一歩が踏み出せば...

引きこもりからの脱出

